

さいたま市議会議員 **てるきな弘志**の

Vol.29

てるきな通信



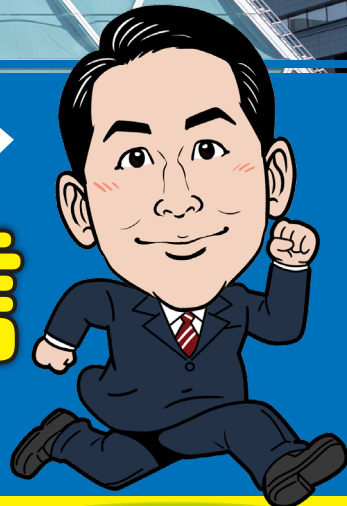
—KOMEITO—

公明党

さいたま市議会議員団

【発行責任者】 てるきな弘志

さいたま市中央区下落合4-10-14-401



令和7年9月定例会(9月3日～10月17日)のご報告

さいたま市議会9月定例会が45日の会期で行われました。本定例会では、本会議での代表質問、決算特別委員会で昨年1年間の全事業の審査のほか、入札不調となっていた中央区役所周辺の公共施設再編事業の再入札、次回の国際芸術祭の開催についてなど、重要な報告もなされました。

本会議での代表質問より

公明党市議団の吉田ひとし、上三信あきら議員が会派を代表して本会議質問に臨み、次のような答弁を引き出しました。

- 小学校体育館へのエアコン設置に加えて、未設置の給食室や武道場への新規設置を検討
- 上下水道管の劣化判断・予測に衛星・AI技術の導入に向け検討
- 地域包括ケアシステムの充実強化に向けて、高齢者が利用しやすい支援体制づくりを検討
- リチウムイオン電池の効率的・効果的な回収が可能となるよう総合的な対策を検討

「令和8年度予算編成ならびに 施策に関する要望書」を提出

来年度の予算編成にあたり、公明党市議団は164項目の要望書を提出いたしました。

主な要望事項

- 市民意見の表明、行政との対話ができるデジタルプラットフォームを形成し、市民との信頼関係を醸成する広報・広聴を実現すること。
- 生成AI、自律型AIエージェントの活用を通し、さらなる行政のDX化を進めること。
- 在宅避難者の情報を迅速に把握できるように、避難者カードの登録・安否確認に、防災アプリを活用すること。
- 全天候型こどもの遊び場を設置すること。
- 小学校児童の朝預かりを実現すること。
- 0～2歳児の保育の無償化を進めること。
- 注射針を使わない経鼻ワクチンを小児インフルエンザワクチンの接種助成に加えること。
- 補聴器購入費用の助成制度を創設すること。
- 家庭用防犯カメラ・防犯グッズの購入補助を行うこと。
- 高齢者おでかけ支援制度を創設すること。



予算要望書全文は
こちら



市民生活委員会での議案外質問より



ばら制定都市会議への復帰と ばらサミットの開催について

中央区の花「ばら」はばらサポーターをはじめとした区民が大切にしている花です。与野市時代の1997年にはばらサミットが開かれ、与野のばらを全国に宣揚いたしました。しかし、合併後は市の花ではないことからばら制定都市会議からもはずれ、サミットを開く資格がなくなりました。再来年は与野でサミットが開かれてから30年、与野公園のバラ園が開園してから50年という佳節を迎えます。バラ園の整備にも力を入れ、もう一度、さいたま市でばらサミットを開くことができるよう、ばら制定都市会議への復帰を目指してはどうかと質問いたしました。

執行部からは、各区の花も制定されていることから、中央区のばらのみを宣揚することについては課題があり、関係所管での協議が必要と考えていますとの答弁でした。

まだまだ前向きな答弁は出ていませんが、諸課題を解決し、実現に向けて取り組んでまいります。



国際芸術祭の開催について

さいたま国際芸術祭はトリエンナーレとして3年ごとに開かれています。次回の国際芸術祭は2026年の予定ですが、まだ何の発表もなされていません。次回開催についての方針を質問いたしました。

後日開かれた委員会で次のような方針が伝えられました。

コンセプト：

「共につくる、参加する」
市民参加型の国際芸術祭

開催期間：

令和9年10月23日(土)～12月26日(日)【65日間】

会場：浦和駅周辺

「中央区役所周辺の公共施設再編事業」再入札へ！

中央区役所の建て替えおよび図書館やいこい荘など周辺の公共施設を複合施設に集約させる事業について、今年6月入札参加者が辞退したため入札が行われませんでした。さいたま市として、辞退理由を調査したところ、入札予定価格が実態と大きく乖離していたことと、入札手続きにかかる期間や工期が短すぎるとの指摘を受け、大きく見直しを行いました。今年度中に再入札の公告を行い、令和9年2月に落札者を決定し、すべての設計・建設・解体が完了

するのは令和17年12月末日の予定となりました。

本事業で複合施設に導入される機能として、区役所、図書館、公民館、産業文化センター、児童センター、老人福祉センター、プールの7つを基本機能とし、共有機能として、市民が憩い、交流することができるカフェ、エントランスホールのほか、4000㎡以上の広場が整備される予定です。

